





# 開電の全11原発停止

## 電力供給は「危機的状況」

【共同】関西電力は20日日夜、高浜原発3号機(福井県高浜町、8万キロワット)の出力を下げて発電を停止、定期検査に入る。21日未明に原子炉を完全に止める。関電が所有する全1基が停止し、国内で運転が続くのは残り2基に。「全停止」が間近に迫り、電力供給の逼迫や燃料費増も顕在化。今後の原子力政策やエネルギー供給に関する政府の方針は不明確なままで、早急な対応を求める声が一層、高まりそうだ。



記者会見で節電への協力を要請し、頭を下げる関西電力の八木誠社長(右)ら

力柏崎刈羽原発6号機

(新潟県)は3月26日、北海道電力3号機(北海道)も4月下旬に定検に入る。東電福島第1原発事故の影響で、定検を終えた原発を再稼働する見通しではなく、全原発が停止する事態は避けられそうにない。

藤村修官房長官は20日の記者会見で、全国で原発再稼働がないまま有効な対策を講じなかつた場合、夏場に約1割の電力需給ギャップが生じるとの見通しをあたためて

関電は大飯原発3、4号機(福井県おおい町)の「安全評価(ストレ

テス」を国に提出。

赤字が膨らみ、経営面でも圧迫されている。

電力供給は安定しているが、発電所でトラブルな

どがあれば関西の電力需

給が逼迫する。代替する

火力発電の燃料費が増え

て危機的な状況になるの

が想定される。経営への影響について、

電力供給の確保に全力

を尽くす勢を示し、利

用者にも節電への協力を

要請しているが、電力

供給が逼迫するうえ

で、危機的な状況になるの

が想定される。経営への影響について、

電





# 南极で生態系の実地調査

聖州アチバイア市出身で、タウバテ市立大学で教師をとる生物学者須田七シリア直美さん(48、二世)が昨年12月~1月の約1カ月間、南極調査グループの一員として派遣され、南極大陸に生息する動植物の調査研究を行なった。12日、聖市の中華人民共和国のルーテル教会で報告会を開き、約20人が集まり熱心に耳を傾けた。

## 「温暖化で氷が溶けている」



須田直美さん。着ているTシャツはコマンダント・フェラス基地の名前が入ったもの。基地でお土産品として売られているそう

### グバラと共に戦った前村伯国親族と再会したビリーバ孫

第7回

伯国親族と一緒に戦った前村  
グバラと共に戦った前村  
伯国親族と一緒に戦った前村  
グバラと共に戦った前村

伯国親族と一緒に戦った前村



